











〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				取付キット類			注意事項	
				他社部品手配	型番	主な付属品		
H28/6~R3/3	NZT260系 ZRT260系 ZRT261系 ZRT265系	全車種 (ワイド2D窓口)  注1	W2D	RD-Y101DK	 注2	5,500円	注3,4,17	
			2D	KK-Y60DE <sup>Ⓚ</sup>	 注5	4,400円	注6	 注7


※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス（ワイド2D窓口で純正ブラケット付）です。
- (注2) RD-Y101DKには直接接続コネクタ（10P/6P/5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）、ステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。
- (注3) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注4) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912Ⅲ/RW920-DC等）の場合、取付キット KJ-Y15P<sup>Ⓧ</sup>（希望小売価格3,850円、税込）も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル（20P）が同梱されています。
- (注5) KK-Y60DE<sup>Ⓚ</sup>には窓口左右の隙間を埋めるパネル（L、R）、配線コネクタ（10P/6P）、車速信号他を取出すためのコネクタ（5P）、アンテナ変換コネクタ（HFC）等が同梱されています。
- (注6) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、取付キット KJ-Y15P<sup>Ⓧ</sup>（希望小売価格3,850円、税込）を使用して取付けることも可能です。
- (注7) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-Y201ST<sup>Ⓚ</sup>（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-Y101SC<sup>Ⓧ</sup>（希望小売価格2,200円、税込）を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CZ912Ⅲ/RZ920-DC等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注17) 直接接続コネクタ類を同梱しているモデル（AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W）の場合、RD-Y101DKは不要です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	直接接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット										注記 B	ユニットタイプ					サテライト						
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S II C1730 II	TS-F1740S II F1740 II	TS-C1630S II C1630 II F1640S II F1640 II	TS-F1040S II F1040 II							TS-X210 X170	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510-B	TS-STX710AS		
4セダン	ドアミラー部 (純正TW部)				◇⑬	◇⑬																			
	Fドア	①	×	×	×	◇⑥⑦	×	×																	
	キット 使用	②	⊗	⊗	□⑥			□⑥																	
	インナー バッフル	⑤	⊗	⊗	⊗④	⊗④	⊗④																		
	Rドア	①	×	×	×	◇⑦⑧⑫	×																		
	キット 使用	②⑫	⊗	⊗	□⑧			□⑧																	
	インナー バッフル	⑤	⊗	⊗	⊗	⊗⑨	⊗																		
Rトレイ	⑩																								

注記

① 純正スピーカーはリベット止めで、取付ネジ穴寸法が変則のスピーカーです。

② カースピーカー取付キットUD-K121 (希望小売価格3,300円、税込、2個1組) 使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。

④ 純正トゥイーター付車は、純正トゥイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、車両側スピーカー用配線を使用する場合で、純正トゥイーターを使用しない場合には、TS-C1730S II・C1730 II・F1740S II・F1740 IIはトゥイーター用配線の4Pコネクタ部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクタを接続する必要があります。その他のスピーカーではトゥイーター用配線の4Pコネクタ部に接続する配線加工が必要です。

⑤ インナーバッフルUD-K621 (希望小売価格13,200円、税込、2個1組) / UD-K521 (希望小売価格3,850円、税込、2個1組) 使用で可。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。

⑥ 純正トゥイーター付車は、純正トゥイーターを外すと16cmスピーカー部には信号が流れません。従って、純正トゥイーターを使用しない場合には、TS-C1730S II・C1730 II・F1740S II・F1740 IIはトゥイーター用配線の4Pコネクタ部に、スピーカーに付属のジャンパーコネクタを接続する必要があります。その他のスピーカーではトゥイーター用配線の4Pコネクタ部に接続する配線加工が必要です。

⑦ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。純正スピーカーを取外す場合は、リベット止めを外す必要があります。

⑧ 車両のスピーカー用配線と接続したコネクタの位置を後方にすると、トリムを元通り取付ける際にコネクタがトリムに当たって取付けられない場合があります。その場合にはコネクタの位置を調整する必要があります。

⑨ インナーバッフルUD-K621を使用してTS-F1740S II・F1740 IIを取付ける場合は、エッジ・ロール部とトリムのグリル部裏側の円形リブのクリアランスが少ないため、円形リブの切取加工 (約2~3mm) が必要です。

⑩ リアトレイに純正スピーカーの設定はなし。

⑪ チャイルドシートのテザーアンカー部のカバーにかかるため、スペース不足で取付不可。

⑫ ブラケットの爪部 (1ヶ所) が鉄板穴上方の凸斜面にかかるため、爪部の切取りが必要です。

⑬ TS-C1730S II・F1740S IIに同梱のトゥイーターは、スピーカーに付属のトゥイーター用ブラケットを使用して、ドアミラー部内側の純正トゥイータースペースに取付けが可能です。

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクタ使用)	⊗	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊗	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊗	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊗	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⊗	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊗	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
⊗	取付可 (鉄板加工が必要)	⊗	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
△	取付可 (別売のUD-K125使用)	×	取付不可
▲	取付可 (別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。